



# コモンズ30 +しづぎんファンド

〈月次報告書〉



## ● 基準価額の推移



## ● ファンドのデータ

(2015年12月30日付)

基準価額	10,709円
純資産総額	463百万円

## ● 基準価額の騰落率

(2015年12月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
▲1.89%	11.46%	▲3.78%	8.43%	7.09%

## ● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	92.0%	▲0.2%
静岡銀行株式	7.7%	▲0.1%
現金等・その他	0.3%	0.3%
構成銘柄	31社	±0社

## ● 分配実績

2015/12/18に決算(第1期)を迎えました。分配金は0円とさせていただきました。  
分配方針につきましては、当レポートP6「お申込メモ」の「分配方針等」をお読みください。

## ● 運用状況(コモンズ30+しづぎんファンド)

当ファンドは、コモンズ30マザーファンドを純資産総額の90%を組み入れ、静岡銀行株式を10%を上限として高位に組入れることを運用方針としています。12月末における各組入比率は、コモンズ30マザーファンド92.0%、静岡銀行株式7.7%です。当ファンドの月間リターンは1.89%の下落となりました。なお、コモンズ30マザーファンドは1.80%の下落、静岡銀行株式は1.75%の下落となっています。コモンズ30マザーファンドの運用状況については下記をご参照ください。

## ● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

### ◎12月のファンド月間リターンとその要因

12月のファンド月間リターンは1.80%の下落となりました。銘柄別の月間リターン下位5銘柄は、「資生堂(▲14.14%)」、「日揮(▲10.95%)」、「東京エレクトロン(▲10.69%)」、「楽天(▲9.60%)」、「丸紅(▲8.34%)」となりました。一方、上位5銘柄は「ベネッセホールディングス(+11.86%)」、「ヤマトホールディングス(+9.43%)」、「日東電工(+7.43%)」、「ダイキン工業(+2.90%)」、「堀場製作所(+2.40%)」となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは2.09%の下落となり、当ファンドはTOPIXを0.28%上回りました。

### ◎新規買付及び全売却決定銘柄、月末の組入銘柄数

12月に決定された新規買付銘柄及び全売却銘柄はありません。したがって12月末の組入銘柄数は前月と同様に30銘柄となりました。

### ◎12月末のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

12月末の株式組入比率は95.5%となり、残りの4.5%程度は現金などを保有しています。月を通して株式組入比率は95%程度を維持しました。

### ◎12月末の組入上位10銘柄と投資行動

12月末の組入上位10銘柄は、「ダイキン工業」、「力カクコム」、「システムズ」、「リンナイ」、「ディスコ」、「SMC」、「味の素」、「日東電工」、「旭化成」、「堀場製作所」です。主な投資行動としては、各銘柄の組入比率を「投資委員会」にて承認された運用計画に基づく範囲(2.5~3.5%)に維持するため、「楽天」や「三菱商事」などを買い増し、「力カクコム」などを一部売却しました。

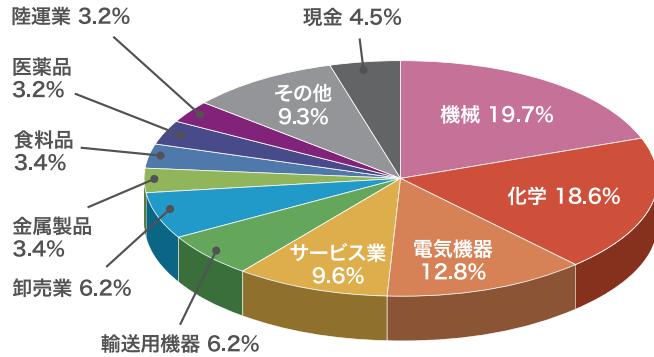
### ◎運用・調査体制について

是非、5ページ目をご確認下さい。

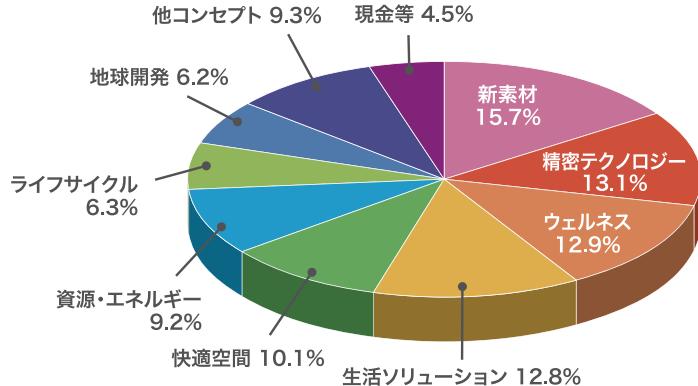
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

## ● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

### ◎ 業種別構成比



### ◎ 未来コンセプト別構成比 (2015年12月30日付)



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

※未来コンセプトは全10種類。詳細は5ページ参照

## ● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2015年12月30日付)

銘柄名 [コード]	業種	未来コンセプト	概要
ダイキン工業 [6367]	機械	快適空間	世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメインテナンスを絡めた総合力も抜群です。
カカクコム [2371]	サービス業	生活ソリューション	価格.com(家電比較サイト)、食べログ(レストラン口コミサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、旅行、不動産、映画など、新規領域での事業開発が期待されます。
システムズ [6869]	電気機器	ウェルネス	血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステイナブル企業として成長を続けています。
リンナイ [5947]	金属製品	快適空間	給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、ブラジル、オーストラリアなどでも強いブランドを築いています。
ディスコ [6146]	機械	精密テクノロジー	半導体やLEDの製造に欠かせないグラインダーやダイサーなどを製造しています。「誰が正しいかではなく、何が正しいか」など、ディスコバリューで自社の経営体制も磨き続けています。
SMC [6273]	機械	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップです。フェスト(独)との世界2強で、新興国メーカーを寄せ付けません。自動車、電機、機械向けから、医療および食品関連でも成長しています。
味の素 [2802]	食料品	ウェルネス	日本の昆布だから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
日東电工 [6988]	化学	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
旭化成 [3407]	化学	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
堀場製作所 [6856]	電気機器	精密テクノロジー	創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。

## ● 新規組入投資先

なし

## ● 今月のピック！

「三菱商事」の社長交代が昨年12月中旬に発表されました。今年6月の株主総会後に、垣内威彦(かきうちたけひこ)生活産業グループCEOが代表取締役社長に就任する予定です。同社の小林健社長は代表権のない取締役となります。垣内氏は、小林社長と同様に営業出身。入社は飼料畜産部で、生活産業グループ中心に歩んできました。生活産業グループにおいて、繊維や食品といった従来の業種別の縦割り組織に、原料調達や製造、流通、小売といった機能別の横割りを加えることで、組織内の壁を取り払い、重複した分野の撤退につなげるなど効率重視の考え方を徹底させました。同社では、社長の素養として、「ステークホルダーときちんとコミュニケーションがとれる人」、「決断できる人」という点が重視されます。小林社長は、資源では「原料炭」、「LNG」、「銅」といった強みのある分野への開発を中心長期的な視点で手がける一方、非資源では食料のバリューチェーンを中心に利益を大きく拡大させました。垣内氏からの中期的な経営指針は、5月前後にも発表されると思われます。「垣内カラー」に注目したいと思います。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

## ● 企業との対話

寄付の理解を深めるため官民共同で12月を寄付月間とした新しいムーブメントは、連日メディアにも取り上げられ、注目されました。コモンズ投信も賛同パートナー、推進委員を務め、12/5には、公式認定企画コモンズ「ソーシャル・アクション」白熱教室を、東京・文京学院大学にて開催いたしました。



投資先企業より5名(味の素、エーザイ、セブン&アイHD、ベネッセHD、ユニ・チャーム)、社会起業家フォーラムOBOGより12名、熱き志をもったスピーカーが集結! そこにイベント学生スタッフも含めて100名を越える参加者があり、6つの社会課題(アフリカの子どもたち、ダイバーシティー、脱少子化、日本の子どもたち、超高齢化とからだ、ITで世界を救う)に別れた白熱教室を展開することが出来ました。参加者のみなさまの満足度は非常に高く、クロージングに提出いただいた宣言には、それぞれの「より良い明日」に向かう決意が込められていました。「消費・行動する際には本質を考えて動きます。それは価格ではなく、価値をみることだと認識しました。30代 男性」「社会的な課題に対する企業の姿勢や取組内容を消費や投資の際の判断基準のひとつとしようと思います。40代 女性」中には中学生の参加も! 「まだわからないことがたくさんありますが、まずは知ることからはじめていきたいと思います。14歳 女性」企業の登壇者の方々からも「参加してよかったです」とのお声を多く頂戴しています。「皆さんとの交流を通して、私自身も会社の新しい面を見て、会社で働くことの誇りや面白さを実感した次第です。そして、社会の期待や想いに応える活動を、皆様と一緒にもっとやっていきたいと思いました。」(エーザイ IR部 林さま)「時間割も最適で、とにかく様々な参加者の方々との対話が楽しかったです! 皆様から頂いたパワーを糧に、さらに社会課題に向き合い、社会のために尽くしてまいりたいと思いました。」(ユニ・チャーム 広報 鍵谷さま)

当日の様子をブログやFBのアルバムにて紹介させていただいております。是非ご覧ください。

[http://park.commons30.jp/2015/12/blog-post\\_10.html](http://park.commons30.jp/2015/12/blog-post_10.html)

<https://www.facebook.com/media/set/?set=a.1013357865352886.1073741856.188704644484883&type=3>

そして2016年も投資先企業、社会起業家、そしてコモンズのお仲間の皆様との対話の場であるイベントを企画して参ります。

第一弾は『コモンズ30塾「企業との対話」ワークショップ～統合レポートを読み解く with 三菱商事』

(2/22(月)19:00～21:00 @東京・丸の内開催)。1月中旬より参加募集開始予定です。どうぞご期待ください!

マーケティング部 馬越 裕子

## ● メディアに登場！

日付	掲載メディア	ニュース
12月2日	日経電子版	【国内株式概況】「株、2万円達成もなお先高感」で糸島がコメントしました
12月4日	朝日新聞デジタル	<a href="#">【ビル・ゲイツと語る、日本×未来】「渋澤健氏『新しい寄付の形を』お金は水、人が色づけ」</a>
12月8日	日本経済出版社	「投資信託選び完全ガイド2016年版」でコモンズ30ファンドとザ・2020ビジョンが紹介されました
12月9日	日経新聞20面	「M&I 電子版セレクション」【蘭APGの年金運用「企業を長期的評価、手本に」】で渋澤のコラムが紹介されました
12月10日	日経新聞19面	「訪日客関連株が大幅安」で糸島がコメントしました
12月12日	日経新聞16面	<a href="#">スクランブル 「円安=株高、崩れる定石」で糸島がコメントしました</a>
12月17日	BSジャパン	「モーニングプラス」に糸島が出演しました
12月24日	日経電子版	<a href="#">「年末あのマリーは生きるか 上昇に期待残すもしすぎは禁物」で糸島がコメントしました</a>
12月26日	日経新聞18面	<a href="#">スクランブル「トップ銘柄、受難の時」で糸島がコメントしました</a>
12月28日	日経CNBC	「日経ヴェリタストーク」に渋澤がレギュラーコメンテーターとして出演しました

## ● ちょっといい話

### 【疾風に勁草を知る】

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に溢れる新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は、2014年のNISA(少額投資非課税制度)に続き、当社が政策提言を続けてきましたジュニアNISAがスタートします。こうした制度の活用を通じて、お子さまの将来の職業や日本の未来について家庭内で話しが出るようになり、投資教育の機会になることを願っています。

さて、市場関係者からの年賀状には2016年は、要警戒とのコメントが多くみられます。米国の利上げ、中国及び新興国の景気減速、原油価格の低迷、テロなどの地政学的リスクなど、確かに視界が悪いことは確かですが、市場関係者の警戒モードが強い時には大崩れが起きないことは経験則でもあります。

「疾風に勁草を知る(しっぽうにけいそうをしる:強い風が吹いたときに初めて、それに負けない強い草を見分けるとの意味)」は私の好きな言葉ですが、今年は、こうした環境下でも価値を高めることが出来る企業とそうでない企業の差がひらく一年になると思っています。コモンズ30+しづぎんファンドでは、こうした価値を高めることが出来る企業にしっかりと投資をしていきたいと考えています。2016年が皆さんにとりまして素晴らしい一年となりますことを祈願し、新春のご挨拶とさせていただきます。

コモンズ投信株式会社 代表取締役社長 伊井 哲朗



## ● 運用体制と役割(コモンズ30マザーファンド)

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聰	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

## ● 投資銘柄の選定プロセス



## ● 未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

### コモンズ流未来コンセプト10

資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

## ● コモンズ30+しづぎんファンドの費用について

購入時手数料	指定販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## ● コモンズ30+しづぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。  
※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ● お申込みメモ

信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかつた利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

## ● 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
(株)静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第5号	○	○		
マネックス証券(株)	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第10号	○			